

国公立医科大学長
国公立大学医学部長 殿
各関係機関の長

山形大学大学院医学系研究科長
上野 義之
(公印省略)

麻醉科学講座担当教授候補者の推薦について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、麻醉科学講座担当教授の令和5年3月31日付け定年退職に伴い、後任の教授候補者を公募することとなりました。

ついては、貴機関又は関係機関において、麻醉科学を専門とし、周術期管理、集中治療において診療・教育・研究を担当可能な適任の方がおられましたら、下記により御推薦くださいますようお願い申し上げます。また本学では、救急医学講座と連携して救急医学の卒前卒後教育を担当していただきます。

おって、候補者の方には選考の過程で御来学若しくはweb上で、面談及び御講演いただく場合がありますので、あらかじめ御承知をお願いします。

謹言

記

- 1 職種及び人員 教授 1人
- 2 所属 大学院医学系研究科医学専攻麻醉科学講座
- 3 採用予定年月日 令和5年7月1日以降、可能な限り早い日
- 4 担当授業科目
学部担当科目：全身性疾患額（加齢・死・環境）、基本診療学（麻醉）
（詳細 <https://www.yamagata-u.ac.jp/gakumu/syllabus/2022/home.htm>）
大学院担当科目：麻醉科学、ペインクリニック、麻醉救急
（詳細 https://www.id.yamagata-u.ac.jp/daigakuin/pdf_nyushi/2022syllabus-igaku.pdf）
- 5 応募資格：以下の全てに該当する者
 - (1) 医師免許所有者
 - (2) 大学または大学に準ずる機関において麻醉科学の臨床・教育・研究経験を持ち、博士の学位を有する者
 - (3) 麻醉科学について広い知識と経験を有し、情熱を持って学部および大学院における教育および研究指導ができる者
- 6 待遇等
採用時にテニユア審査が行われ、可とされた場合は、採用時から直ちにテニユア取得となります。
採用時審査で不可となった場合は、テニユアトラックとして任期は5年間となり、3年目もしくは5年目に学内規程に基づくテニユア審査が行われ、可とされた場合にはテニユアが付与されます。
※本学のテニユアトラック制度については、下記をご参照ください。
<https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/recruitment/20201105/>
<https://www2.id.yamagata-u.ac.jp/recruit/>
 - (1) 給与
国立大学法人山形大学年俸制（Ⅱ）適用職員給与規程による年俸制。
経験等を考慮し、基本年俸を決定します。

(2) 保険

文部科学省共済組合（健康保険・厚生年金），雇用保険，労災保険

7 試用期間 6か月

8 提出書類

以下の提出書類全てについて，紙媒体及び電子ファイル（電子ファイルの種類は以下に明記されたもの）を各1部提出お願いします。

- (1) 推薦書（A4判・縦型，様式任意，PDF ファイル）
- (2) 履歴書（様式1，Word ファイル）
- (3) 業績目録（様式2，Excel ファイル）
- (4) 公募による研究費受領状況一覧（様式3，Excel ファイル）
- (5) 診療・研究の概要と今後の展望
（A4判・縦型，2,400字以内，様式任意，PDF ファイル）
- (6) 医学教育に対する取組みと抱負
（A4判・縦型，1,200字以内，様式任意，PDF ファイル）
- (7) 主要論文別刷（20編以内，PDF ファイル）

9 公募締切日 令和5年3月31日（金）必着

10 面接及びプレゼンテーション 日時はおってお知らせします。

11 書類提出先 〒990-9585

山形市飯田西二丁目2-2

山形大学大学院医学系研究科長宛

（封書には「麻醉学講座教授公募書類在中」と朱書のこと。）

12 問い合わせ先 山形大学飯田キャンパス事務部総務課人事・労務担当（人事）

TEL 023-628-5005

FAX 023-628-5019

メールアドレス yu-isojin@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

13 その他

山形大学では全学をあげた男女共同参画の推進と，ワークライフバランスの実現に取り組んでいます。本学には，小白川キャンパス保育所，医学部保育所・病児保育室など，各キャンパスに保育支援制度があり，子育て支援が充実しています。

また，ダイバーシティ研究環境実現のために，研究継続支援員制度，学会参加時の保育支援制度はじめ，女性研究者の活躍を支援する制度を整えています。詳細については，下記URLをご覧ください。

山形大学ダイバーシティ推進室 <http://www.yamagata-u.ac.jp/kenkyu/danjo/>

履 歷 書

(令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日現在)

ふりがな ○○ ○○ ○○ ○○
氏 名: ○ ○ ○ ○ ④ 昭和 42 年 (1967) ○ 月 ○○ 日生 (○○歳) 性別
(旧姓名: ○ ○ ○ ○)

所属・職種： ○○大学○○学部○○学第二講座・准教授
〒○○○-○○○○ ○○市○○町○丁目○○-○○
電 話：○○-○○○○-○○○○（直通） F A X：○○-○○○○-○○○○
メール：○○○○@○○○○.○○.jp

現住所：〒○○○-○○○○ ○○市○○町○丁目○○-○○-○○○号室 本籍：○○○県
電話：○○○-○○○-○○○○

学歴：昭和61年(1986) 3月 ○○高等学校卒業
平成4年(1992) 3月 ○○大学医学部医学科卒業
平成○○年(○○○○) 4月 ○○大学大学院医学研究科医学専攻入学
平成○○年(○○○○) 3月 同上 修了

学 位	免 許 等:	平成 4 年 (1 9 9 2)	4 月 1 6 日	医師免許 (第〇〇〇〇〇〇号)
		平成 〇 年 (〇〇〇〇)	〇〇 月 〇〇 日	厚生省〇〇〇〇〇〇資格認定医 (第〇〇〇〇〇号)
		平成 〇 年 (〇〇〇〇)	〇 月 〇〇 日	日本〇〇学会認定〇〇医 (第〇〇〇〇〇号)
		平成 〇 年 (〇〇〇〇)	〇〇 月 〇〇 日	日本〇〇〇〇学会認定指導医 (第〇〇〇〇〇号)
		平成〇〇年 (〇〇〇〇)	〇 月 〇〇 日	医学博士 (〇〇大学), または博士 (医学) (〇〇大学)

職	歴：	平成〇年（〇〇〇〇）	〇月〇〇日	国立〇〇病院医員（研修医）（外科）
		平成〇年（〇〇〇〇）	〇〇月〇〇日	同上 辞職
		平成〇年（〇〇〇〇）	〇月 〇日	〇〇大学医学部助手（〇〇学第二講座）
		平成〇年（〇〇〇〇）	〇〇月〇〇日	同上 辞職
		平成〇年（〇〇〇〇）	〇月 〇日	〇〇県立〇〇病院（〇〇部）
		平成〇年（〇〇〇〇）	〇月〇〇日	同上 辞職
		平成〇〇年（〇〇〇〇）	〇〇月 〇日	米国〇〇〇〇〇〇〇〇大学研究員（〇〇学）
		平成〇〇年（〇〇〇〇）	〇月〇〇日	帰国
		平成〇〇年（〇〇〇〇）	〇月 〇日	〇〇大学医学部附属病院助教（〇〇部）
		平成〇〇年（〇〇〇〇）	〇月 〇日	〇〇大学医学部講師（〇〇学第二講座）
		令和〇〇年（〇〇〇〇）	〇月 〇日	〇〇大学医学部准教授（〇〇学第二講座）
	現在に至る			

所属学会等： 日本〇〇学会（評議員：平成〇年～現在）
日本〇〇〇学会
日本〇〇〇〇学会（評議員：平成〇年～現在）

社会貢献： ○○病院への応援診療（平成○年～現在）
 ○○県○○○審議会委員（平成○年～令和元年）
 ○○○高校における講演「○○○○○（演題）」（令和○年○月○日）
 ※特筆すべき活動のみを記載してください。

賞 罰： なし

- 1 原著、症例報告、総説、国際学会のProceeding、著書及び学会発表の順に、各項目に分けて記載してください。
なお、印刷中（In Press）の論文については受理証明書若しくはDOIを添付・併記してください。
- 2 項目ごと英文を先、和文を後とし、年代の新しいものから順に記載してください。
- 3 具体的記載について
- (1) 原著、症例報告、総説、著書及び国際学会のProceedingについては、原則として記載例にならってください。
なお、次の点にも御注意ください。
- ・ 雑誌の略誌名は、Index Medicus 及び医学中央雑誌に収載されているものに準じる。
 - ・ 全著者名を記入し、本人名には下線を付する。
 - ・ 主要論文（20編以内）に○印を付け、日本語で数行以内の概要を記入してください。
 - ・ 原著（英文）、症例報告（英文）、総説（英文）のうち、筆頭著者の論文には◎印を、第2著者の論文には△を、責任著者の論文には●印を付してください。（筆頭著者かつ責任著者の場合は◎●、第2著者かつ責任著者の場合は△●）
- また、著者名が2番目でも、共同の筆頭著者である場合も◎を付けてください。
- ・ 2021年におけるインパクトファクターのランクがQ1、Q2であるジャーナルの場合は、Q1又はQ2を併せて付してください。
- (2) 学会発表については、全国規模の国内学会（地方会・支部会除く）での特別講演、教育講演、シンポジウム等、及び国際学会で筆頭者として発表したものに限りま。

記載例

公募による研究費受領状況

(過去10年間)

氏 名:

年 度	種 目 (代表・分担の別)	研 究 課 題 名	金 額 (千円)
2020	文部科学省科学研究費補助金 (萌芽) (代)	△△△△に関する研究	
	〇〇生命厚生事業団助成金 (代)	▽▽▽▽に関する研究	
2017	文部省科学研究費補助金 (基盤B) (2017年度～2019年度) (分)	□□□□に関する研究	
	厚生省〇〇〇〇研究助成金 (2015年度～2017年度) (代)	〇〇〇〇に関する研究	
	〇〇〇〇記念医学振興財団助成金 (代)	◇◇◇◇に関する研究	

